

自転車の交通安全 Q&A



令和8年4月1日の道路交通法改正(自転車の青切符制度導入)から約3か月、自転車の交通ルールに対する社会の意識も変化してきました。

そこで、今回は自転車事故の状況や自転車を安全に乗るためのポイントをお伝えします。

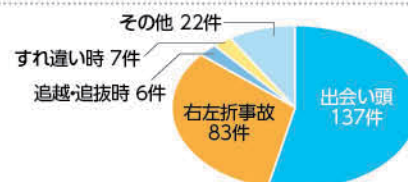
Q1 令和7年中の山梨県における自転車事故件数は何件でしたか？

A1 発生件数は255件で、前年と比較して14件増加しました。
※自転車同士の事故は1件とする。(出典：山梨県警察「交通事故のあらまし」)

	発生件数	死者数	負傷者数
令和7年	255	1	251
令和6年	241	4	232
全事故中の割合	12.7%	5.3%	10.5%

Q2 山梨県の自転車事故はどんな形態が多いですか？

A2 事故の半数以上が信号機のない交差点での「出会い頭の衝突」事故です。
(出典：山梨県警察事故統計)
信号の有無にかかわらず、一時停止の標識を守りましょう。



Q3 自転車事故が起きやすい時間帯はいつですか？

A3 午前8時～10時および午後4時～6時がピークです。
(出典：山梨県警察「交通事故のあらまし」)
午前8時～10時と午後4時～6時は、交通量が増えるだけでなく、急いでいる車両や視認性が下がる時間帯です。「10分早めの出発」を心がけ、時間に余裕を持つことで焦りによるミスを防げます。



Q4 自転車はどの信号を守ればいいのですか？

A4 車道を通るときは「車両用信号機」、歩道を通るときは「歩行者用信号機」に従います。ただし、「歩行者・自転車専用信号機」があるときは、車道・歩道どちらを通るときであっても、「歩行者・自転車専用信号機」に従ってください。



Q5 自転車事故の死傷者の多くが頭部を損傷しているそうですが、どんなヘルメットを被ればいいのですか？

A5 SGマーク、JCFマークなどの安全性を示すマークが付いた、頭のサイズに合う自転車用ヘルメットをあご紐を締めて正しく着用しましょう。



山梨県では、条例により自転車保険(自転車損害賠償責任保険等)への加入が義務付けられています。

賛助会員の紹介



企画・実施などの事業を行っており、山梨における地域に根差した総合広告代理店です。

「(株)アドブレン社」では、新聞・テレビ・ラジオ・WEB広告などの広告提案や、デザイン・コマースの制作、イベントや販促プロモーションの



同関連会社では特殊車両の製造・販売を行うなどグループ全体で山梨の物流を陰で支えるための事業に取り組んでいます。

「株式会社城南ロードサービス」は山梨長野を拠点とし、事故・故障車のレッカー搬送や新車・中古車の陸送業務を主とした会社です。



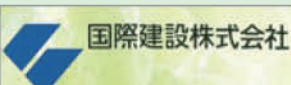
お客様に喜んでいただけるよう、最高の「おもてなし」をお届けしております。

「甲府記念日ホテル」では、「記念日の宿」をコンセプトに、お客様の大切な記念日を心をこめてお祝いするとともに、ホテルへいらっしゃる全ての



アルタイムに発信。スポーツ、文化芸術、イベントなど多角的な事業展開で、県民の皆さまと郷土に貢献していきます。

「株式会社山梨日日新聞社」は、現存する最古の地方紙として、本紙朝刊の充実はもちろん、デジタル版「さんいちEye」で地域に密着した情報をリ



工事、管更生工事、リニューアル工事などの事業を行っています。

「国際建設株式会社」では、「安全により良く・より早く」の品質方針のもと、山梨県甲府市を拠点に甲信地域と首都圏において、土木工事、建築



病気を予防するだけでなく、全身の健康にも関係して健康寿命の延伸につながります。今後も更なる歯科保健の普及向上に取り組んで参ります。

「山梨県歯科医師会」では、歯科の立場から県民の皆様健康と福祉の増進に寄与すべく活動しています。定期的な歯科健診や口腔ケアは、歯や口の

賛助会員を募集しています

(一財)山梨県交通安全協会は、県内の交通秩序の確立と交通安全の実現に寄与するため、年間を通じて様々な交通安全事業を行っています。皆様の御協力が交通安全に結びつきます。